

## 2019年度

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			
	②	職員の配置数は適切であるか	7			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		7		※手すりの設置、段差の改善とは未整備。 工夫を凝らして安全面に配慮している。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3		事業所全体でも日々業務改善に取り組んでいる。問題が生じた場合、改善策を練りつつ対処している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			年一回保護者様向けアンケート等を実施し、保護者様のご意向を把握し業務改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			HPに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	未設置。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			職場内外の研修にも参加している。また外部講師による研修を設けている。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		固定化の場合もあり、安定が図れる児童にはそれなりの工夫をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		平日は時間が限られた中で日課に取り組んでいるが、休日は集団活動を通じての療育に重きをおき、きめ細かく個別の設定はしない場合もある。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		毎日、お迎えに入る前の段階で、ミーティングをして、当日の支援内容等確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		2	5	支援終了後の打ち合わせの場は設けておらず、特記すべき事項がある時のみ必ず共有している。パートなど毎日出勤しない方へは、支援開始前に前日の様子について報告している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7			ガイドラインに沿って支援するよう心掛けている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		子どもの下校時間の確認は、学校と連携しつつも、基本は保護者からの連絡で確認し合っている。送迎時の児童の状況等急を要する場合は、学校より連絡を頂いている。

関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			7	医療的ケアが必要な方が現在、通われていない。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2		相談支援員からの情報及び、保護者からの聞き取りを行ったいる。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			7	相談支援員を通して情報提供をしている。詳細を知りたい場合はいつでも提供できる。特に情報を求められない場合もある。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	3	センターと連携はしていないが、研修の必要性はあると捉えている。電話で助言を受けることはできている。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			7	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			7	
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	3		日々、送迎時に保護者の方と直接お話しをし、連絡ノートも活用しながら情報共有をしている。職員サイドの満足に終わらないように留意している。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			7	
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
	保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		
③②		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	
③③		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			発生した場合は、速やかに対応できる体制が整備されている。
③④		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			7	現在、月一回の事業所たよりが止まっているが、次年度より再開する。連絡帳、電話にて必要事項があれば、伝えている。
③⑤		個人情報に十分注意しているか	7			
③⑥		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
③⑦		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7			年に1回のクリスマスコンサートを開催し、地域内外の住民の皆様に案内している。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			精度を上げようと、定期的に全職員と協議している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			月一回は必ず実施して、年一回は消防署の協力のもと実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			7	拘束の必要な児童がいないため、計画に組み込むことはしておらず、過去に実施したことはない。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			7	現在該当児童がいない。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			警告と対策の徹底を図っている。ヒヤリハットを提出し、必要に応じてカンファレンス実施している。